



共生の時代へ 地方自治が日本を創る

**山下倫一
後援会**

住所：武藏野市西久保1-44-15
電話：0422(54)3330(事務所)
0422(53)3085(自宅)
e-mail : tmkz007@jade.dti.ne.jp
HP : http://www.jade.dti.ne.jp/~tmkz007/

山下倫ともかず

信頼・責任・行動

山下倫一君に期待する



土屋正忠
武藏野市長



小川 利
早稲田大学名誉教授
後援会長

市政は福祉、教育、環境、まちづくりなど市民生活全てを支えています。それだけに市議会議員には広い視野と進むべき方向についての確固たる信念が必要です。本市はムーバスなど「武藏野発、全国行き」の施策を次々と実施していますが、山下議員はこれらの施策のよき理解者、推進者です。評論家のような意見を述べたり、何でも反対するような議員とは違う、責任感のある市議会の中核の議員です。皆様のご支援をお願いいたします。

かねてより主張していた企業会計方式の決算が導入されてから、平成13年度決算で4回目。最近は行政評価システムの確立と職員の目標管理システムから成果主義による人事管理まで視野に入れて研究しているとか。「地方自治がこれからの日本を創っていく」と語る山下君を見ていると、情熱と行動力があふれたゼミ生時代と本当に変わらないと思います。皆さんのお力で、さらに大きく育てていただきたいと思います。

● 山下倫一 プロフィール
昭和23年 西久保生まれ
武藏野市立大野田小学校
武藏野市立第五中学校／同校同窓会会長
都立川高等学校卒業
早稲田大学商学部卒業
株式会社／山下設備工業(株)勤務
市議会議員選挙2回目当選
市議会議員選挙3回目当選
平成11年 市議会議員選挙初当選
平成11年 市議会議員選挙2回目当選
平成13年 市議会議員選挙3回目当選
その間(社)武藏野青年会議所行政改革特別委員長、副理事長、商店会連合会青年部推進委員長、武藏野市緑化環境市民委員会委員等を歴任
現在 地方自治経営学会会員
NPO環境文明21会員／NPO萬葉学校会員
西久保一丁目町会役員／西久保コミセン相談役
役／中央通り西祥会特別相談役
武藏野稻門会幹事／武藏野紫芳会幹事
最近読んだ本／衰亡の経済学竹内靖雄／引き裂かれる世界(S・ハンチントン)／司馬遼太郎対話選集／花のある暮らし(栗田勇)／人間はどこまで動物か(A・ホルトマン)
趣味・映画鑑賞、ウォーキング、民族音楽
作家・司馬遼太郎

学生時代、鹿児島の佐多岬から北海道の稚内まで、4200キロを自転車で走りました。昭和47年には、リュックひとつで船に乗り、ヨーロッパなど15カ国を旅し、悠久のガンジス川に葬られる方を見送る経験もしました。時は流れ、平成13年11月18日、夜のニュースで「しし座流星群」の出現日であることを知り、深夜に満月へ急行、降るような流星の天体ショーに見とれました。好奇心と行動力、それは私の原点であり、私の活動の変わることない原動力です。



ヒューマン・山下さん 政治的センス・実行力を支持します

●渋谷友子(薬剤師、閑前在住)
山下議員の水の安全を守る姿勢に同感です。議員になって最初の質問が「受水槽を無くし、安全な水を市民の皆様へ」でした。平成14年から直結給水も大幅に認められました。これからも水の安全を守るためにお願いいたします。

●井上俊雄

(西久保一丁目町会会長)

西一へのムーバスの乗り入れの際には、住民と市との間を取り持つために走り回ってくれました。今も町内の交通問題に積極的に関わってくれています。街を愛する心意気が素晴らしい。

●福岡みゆき

(パソコン教室講師、西久保在住)
「子どもたちには自然とのふれあいが必要、パソコンの勉強も大事だが“原体験”はもっと大切」という山下さん。子どもたちの未来を見つめ、子育て支援にも積極的に取り組む姿勢に共感します。

●鈴木英久

(高校時代恩師、吉祥寺南町在住)
多忙な議員活動の合間にぬって、自らジムで汗を流す山下君。持ち前のバイタリティーで、市民のスポーツ環境向上のために力を貸してください。

●中村 永(会社員、西久保在住)

朝、通学時間帯の通り抜け車両に困っていました。真摯に粘り強く取り組み、交通規制指導員の仕組みを考えるなど、街の安全に取り組んでくれました。頑張ってください。

●杉野幸子(中町在住)

高齢になってから覚えたインターネットで、毎日ホームページの活動日誌を楽しんでいます。道ばたの野草たちの写真のコーナーには、自分の街を隅々まで愛する細やかさと優しさがかいま見えて、大ファンです。期待しています。

●桜井正巳(中央通り西祥会会長、中町在住)

路線商店の大変さを肌で知っている“ともちゃん”。私たちの「通りを美しく」という希望を受けとめ、私たちと市と一緒に花壇を創り上げる仕組みをつくり、自分たちの街は自分たちで創っていくという意概を持たせてくれました。



●東出桂子(太極拳・氣功講師、武藏野市太極拳連盟顧問)

高齢者の健康づくりのため太極拳を指導しています。福祉会館教室の卒業生が太極拳連盟を作り以来、いつも私たちの活動を支えてくださる山下さん。高齢者の目線で考えてくださる方です。私も安心して活動に取り組めます。

●杉野幸子(中町在住)

高齢になってから覚えたインターネットで、毎日ホームページの活動日誌を楽しんでいます。道ばたの野草たちの写真のコーナーには、自分の街を隅々まで愛する細やかさと優しさがかいま見えて、大ファンです。期待しています。

●桜井正巳

(中央通り西祥会会長、中町在住)

路線商店の大変さを肌で知っている“ともちゃん”。私たちの「通りを美しく」という希望を受けとめ、私たちと市と一緒に花壇を創り上げる仕組みをつくり、自分たちの街は自分たちで創っていくという意概を持たせてくれました。

共生の時代へ 地方自治が日本を創る

武蔵野市は、平成14年度の日本経済新聞の調査で、少子化対策、インフラ・住宅整備等の充実により、全国自治体の中でサービス度No.1に輝くことができました。

一方では、厳しい財政運営が強いられる中、行政評価システムの導入などにより、今まで以上に効率性、透明性、アカウンタビリティを高めるとともに、市民の皆様にわかりやすい情報を提供することが求められています。

さらに、身近な地方自治体だからこそできる、ムーバス、セカンドスクール、子育て施設0123などのよう、これから時代の市民ニーズをしっかりと捉えた、武蔵野市らしい大胆な施策展開が求められています。

私は、これからも市民の皆様とともに、武蔵野市の特性を生かした施策を創り上げるために活動いたします。そのことが、明日の日本を創る土台となると信じます。

現 在	H H	H H H	H H H H H	H H H H H H	H H H H H H H H H	H H H H H H H H H	
在職	13	鷹	12	保健	会員	主な議会活動	議員選舉
地区		地		衛生	監查委員会		
建設委員会		厚生委員会		組合議會	議員選舉		
地区保健衛生組合議會委員長		議員選舉		監査委員会	議員選舉		
地区保健衛生組合議會委員長・武蔵野三		当選		議員選舉	初當選		
地区保健衛生組合議會委員長・武蔵野三		決算特		監査委員会	議員選舉		
地区保健衛生組合議會委員長・武蔵野三		現職		議員選舉			
地区保健衛生組合議會委員長・武蔵野三		候補者		議員選舉			
地区保健衛生組合議會委員長・武蔵野三							
地区保健衛生組合議會委員長・武蔵野三							
地区保健衛生組合議會委員長・武蔵野三							



H7年1月17日、阪神淡路大震災。
同年1月28日、臨時増刊号「武蔵野市」を
発行。2月18~19日、神戸を中心に視察



H10年11月11日「インターネットを使った市政情報とは?」のテーマで
いち早くホームページ開設。H14年12月17日、アクセス1万回超える

山下 倫一 (やました・ともかず) 私の政策

自治体経営の全国モデルへ

議員定数削減/行政評価システムの確立/職員の目標管理制度の実施から成果主義人事制度の導入/外部機関による市役所業務の点検/外部監査制度の導入/インターネットを利用した行政サービスの拡大
「行政評価システム」の導入、計画段階からの目標管理の仕組みづくり、アカウンタビリティ(説明責任)の徹底など、透明性を高めた行政改革を推進します。市民にわかりやすい情報を提供し、効率的な市政運営を目指します。

地域からつくる 生活安全都市

街の安全対策/三鷹駅、吉祥寺駅に下りエスカレーター、エレベーターの早期実現/三鷹→立川間の連続立体交差化事業と武蔵境駅づくりの促進/農水省倉庫跡地に図書館の早期完成/路線商店会の活動支援/ムーバスネットワークの拡大/マンション老朽化対策支援/玉川上水沿いの遊歩道の整備



カラス対策の調査に
桜堤付近にて

知的で活力ある高齢社会を

高齢者の健康づくり支援/武蔵野地域自由大学と老健大学の連携と充実/高齢者の就業機会の拡充/在宅介護支援策のさらなる充実/見守りネットワークの推進/障害者・高齢者等の小規模グループホーム設置

進んだ福祉の街・武蔵野市の独自サービスを充実し、自助・公助・共助の仕組みづくりをさらに進めます。また、高齢者の就労やスポーツ、文化・芸術活動をしっかり支え、いつまでも豊かで安心して暮らせる街を目指します。

未来を切りひらく 子どもたち

セカンドスクールのさらなる充実/土曜学校の充実/青少年育成活動の拠点の設置と地域リーダーの養成/未就学児の体験学習/「0123」を西部地区に/地域子ども館「あそべえ」の拡大と整備/定曜日保育、緊急保育などの実施

武蔵野市で大胆な独自のカリキュラムをつくり、好奇心・創造力・情熱・意欲を持った子どもたちを、学校・地域・家庭との連携で育てます。多様な保育ニーズに応えて、働くお母さん方を応援し、子育て支援を充実させます。



いつも子どもたちとともに
川上村シャンボリーにて

おいしい水・きれいな環境 健康に暮らせる街

水道事業に長年携わった経験を生かし、安全でおいしい水の供給やゴミの問題など、私たちが健康新たに不可或缺な生活環境を、地球的視野に立って守ります。また、緑被率30%を目指し、都市生活に憩いと潤いをもたらす、緑豊かな街を実現します。

◎ 10時45分～11時15分 テンミニオンハウス「川路さんち」3周年
◎ 8時30分帰宅 シャワーを浴び、アジの干物で朝食。
◎ 9時20分～10時40分 第五小学校学芸会。朝から子どもたちの演技を見て、幸せな気分に。1年生は、入学式からあつという間の成長ぶり。
◎ 11時30分～13時30分 第一ホテルで、利賀村と姉妹都市盟約30周年記念式典および昼食会。武蔵野市から記念に贈ったのは、岡田紅陽先生の作品「暁」。利賀村からは、米20俵。新銘柄でまだ名前はない。いいですね、こういう贈り物って。
◎ 13時45分～14時15分 オープンハウスへ。
◎ 14時30分～15時45分 関前公園にて、利賀村と利賀村がからは、米20俵。新銘柄でまだ名前はない。いいですね、こういう贈り物って。
◎ 16時～17時40分 武蔵野公会堂の落合恵子講演会へ。「小さいころに本の一行にでも感激した子どもは、必ず本の世界に帰つてくる。印象に残つた言葉でした。」
◎ 18時～19時30分 東急インにて姉妹友好都市交歓会。市制施行55周年式典のために来訪された市町村長との懇親会。お国自慢が出て盛り上がる。消費地武蔵野市と生産地との共生、交流の活性化が進むことを願う。
◎ 事務所に戻りメールの返事を書く。
＊ 自転車で吉祥寺へ3往復、駆けずり回つた1日でした。こんな日もあるんですね。



ある秋の1日（山下倫一活動日誌から）